

三重県観光キャンペーン（仮称）の概要

目的

本県においては、平成25年の神宮式年遷宮や平成26年の熊野古道世界遺産登録10周年という、全国から注目される好機を迎えている。この機会を生かし、官民一体となって、三重の観光の「予感（旅への期待感）」を醸成するとともに、三重に来ていただいた方々の周遊性・滞在性を向上させ、魅力的な三重の旅を「体感（滞在中の体験）」いただき満足度を高め、再び三重を訪れたいという「実感（あとから湧き上がる感動）」につなげることにより、三重の魅力を深く理解していただく「三重県観光の共感者（三重ファン、リピーター）」を増加させ、神宮式年遷宮後も多くの観光客が継続的に訪れていただける魅力あふれた観光地を構築する。

三重県観光キャンペーンの方向性

旅への期待感を醸成させる予感づくり（観光宣伝）

滞在中の魅力ある体験による体感づくり（誘客促進）

再び三重を訪れたいという実感づくり（来訪者へのおもてなし向上）

三重県観光の共感者
（三重ファン・リピーター）
の増加

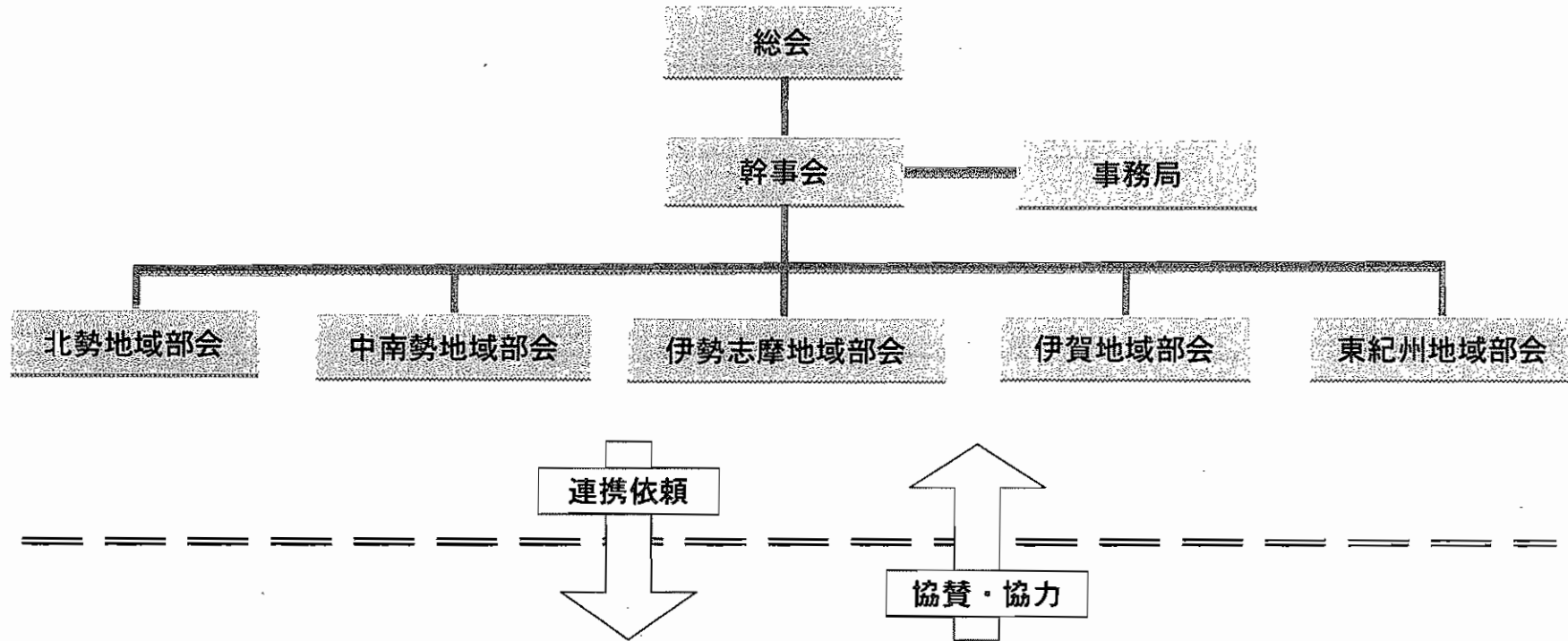
実施期間

平成25年4月～平成28年3月（3年間）

- ・平成24年10月11日（木）、津市にて総会を開催予定
- ・平成24年11月3日（土）、伊勢市の地域イベントにて、キックオフイベントを実施予定

組織体制

三重県観光キャンペーン推進協議会



<協賛・協力団体>

観光関係団体、交通事業者、観光事業者、宿泊事業者、経済団体、旅行エージェント、教育機関、販売・飲食事業者、運輸事業者、メディア事業者、企業 等

総会の構成

役 職	所 属 ・ 職 名
会 長	三重県知事
副会長	三重県市長会会長（熊野市長）
副会長	三重県町村会会長（大紀町長）
副会長	社団法人三重県観光連盟会長
委 員	三重県商工会議所連合会会長
委 員	三重県商工会連合会会長
委 員	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長
委 員	公益社団法人日本青年会議所三重ブロック協議会会長
委 員	東海旅客鉄道株式会社常務執行役員営業本部長
委 員	近畿日本鉄道株式会社執行役員鉄道事業本部企画統括部長
委 員	三重交通株式会社常務取締役
委 員	中日本高速道路株式会社執行役員名古屋支社長
委 員	中部国際空港株式会社代表取締役社長
委 員	中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会会長
委 員	国土交通省中部運輸局局長
監 事	株式会社百五銀行代表取締役頭取
監 事	三重県会計管理者兼出納局長
	合計 17名

幹事会の構成

役 職	所 属 ・ 職 名
幹事長	三重県雇用経済部観光・国際局局长
副幹事長	三重県市長会事務局长
副幹事長	三重県町村会事務局长
副幹事長	社団法人三重県観光連盟専務理事兼事務局长
幹 事	三重県商工会議所連合会専務理事
幹 事	三重県商工会連合会事務局长
幹 事	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部長
幹 事	公益社団法人日本青年会議所三重ブロック協議会会長
幹 事	東海旅客鉄道株式会社営業本部観光開発・団体・旅行会社グループリーダー
幹 事	近畿日本鉄道株式会社鉄道事業本部企画統括部営業企画部長
幹 事	三重交通株式会社取締役バス営業部長
幹 事	中日本高速道路株式会社名古屋支社総務企画部長
幹 事	中部国際空港株式会社執行役員
幹 事	中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会本部長
幹 事	国土交通省中部運輸局企画観光部長
幹 事	国土交通省中部運輸局三重運輸支局支局长
幹 事	北勢地域部会長
幹 事	中南勢地域部会長
幹 事	伊勢志摩地域部会長
幹 事	伊賀地域部会長
幹 事	東紀州地域部会長

合計 21名

地域部会の構成

地域部会名	構成団体
北勢地域部会	四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町 四日市観光協会、桑名市観光協会、鈴鹿市観光協会、亀山市観光協会、いなべ市観光協会、 長島町観光協会、宇賀溪観光協会、多度町観光協会、東員町観光協会、菰野町観光協会
中南勢地域部会	津市、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町、津市観光協会、松阪市観光協会、多気町 観光協会、明和町観光協会、大台町観光協会、大紀町観光協会
伊勢志摩地域部会	伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町、伊勢市観光協会、鳥羽市観光協会、 志摩市観光協会、南伊勢町観光協会、伊勢志摩観光コンベンション機構
伊賀地域部会	名張市、伊賀市、伊賀上野観光協会、いがまち観光協会、名張市観光協会、島ヶ原観光協会、 阿山観光協会、大山田観光協会、青山観光協会
東紀州地域部会	尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町、尾鷲観光物産協会、熊野市観光協会、 熊野市観光公社、紀北町観光協会、東紀州観光まちづくり公社

三重県観光キャンペーン（仮称）の事業展開

本キャンペーンでは、次の3つの方向性をもって事業展開を図る。

旅への期待感を醸成させる予感づくり（観光宣伝）

平成25年の神宮式年遷宮、平成26年の熊野古道世界遺産登録10周年という好機を捉え、三重県営業本部等と連携し、首都圏はじめ全国に向けて、旬な情報、より深い三重の情報を発信する。

滞在中の魅力ある体験による体感づくり（誘客促進）

来訪者の周遊性・滞在性を向上させる仕掛けづくりに取り組むとともに、三重県が有する本物の魅力の体感、リピートを呼ぶ良質なサービス等を提供する。

再び三重を訪れたいという実感づくり（来訪者へのおもてなし向上）

観光スポット等の案内に加え、観光客の地域での滞在をより楽しく、心に残るものとするために、地域のより詳細な幅広い情報提供を行うなど案内機能を充実するとともに、観光客と地域の人々とのふれあい及び交流の場を創出し、地域全体でのおもてなしを実現する。

この3つの方向性による事業展開により、三重に来ていただいた方々の周遊性・滞在性を向上させるとともに、満足度を向上させ、三重の魅力を深く理解していただく「三重県観光の共感者（三重ファン、リピーター）」を増やし、神宮式年遷宮後も多くの観光客が継続的に訪れていただける魅力あふれた観光地の構築を目指す。

平成 23 年 11 月 15 日

報道関係者各位

事業者代表 三井不動産株式会社

室町東地区開発計画 第 2 弾「(仮称)室町東地区開発計画 2-3 街区」

オフィス・商業施設・シネマコンプレックス・賃貸住宅の複合施設 本日着工

日本橋地域初のシネマコンプレックスに TOHO シネマズが出店

■本日、三井不動産株式会社、古河機械金属株式会社、株式会社にんべん、日物株式会社、細井化学工業株式会社他は、オフィス・商業施設・シネマコンプレックス・賃貸住宅からなる複合施設「(仮称)室町東地区開発計画 2-3 街区」を着工しましたので、お知らせいたします。

建物竣工は 2014 年 1 月、商業施設のオープンは 2014 年 3 月を予定しています。

なお、本物件は昨年 10 月にオープンした「室町東三井ビルディング(商業施設名「COREDO 室町」)」に次ぐ室町東地区開発計画の第 2 期となります。

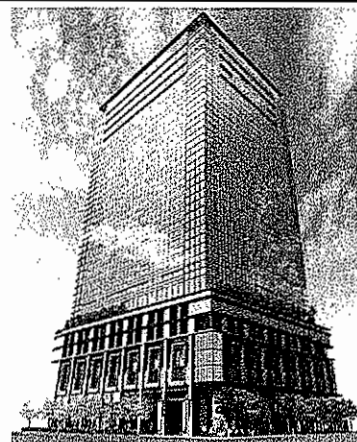
本計画は、「残しながら、蘇らせながら、創っていく」をテーマに官民地元で推進中の「日本橋再生計画」の取り組みの一環であり、これまで「日本橋一丁目ビルディング」、「日本橋三井タワー」、「室町東三井ビルディング」と中央通り沿いに進んできた各開発の動きが、いよいよ「線から面」へと展開されることとなります。

「(仮称)室町東地区開発計画 2-3 街区」の特徴

- 地上 22 階、地下 4 階建て、延床面積約 63,000 ㎡、オフィス・商業施設・シネマコンプレックス・賃貸住宅からなる複合施設。
- 新しく整備する地下歩道を介して東京メトロ「三越前」駅と直結。2 階レベルで「COREDO 室町」と連絡ブリッジで接続。
- 街区では唯一のタクシーペイを設置。施設利用者・来街者の利便性、安全性を確保。
- 外装デザインについて、低層部は三井本館などの歴史的建造物との調和を意識し、シネマコンプレックス部分は西洋建築で見られるロジヤ(大窓回廊)をデザインモチーフに採用。高層部はガラスと金属を用いたファサードとし、圧迫感を与えないように配慮。
- 制振構造に加え、耐震性能の高い昇降機を採用。非常用発電機は 72 時間対応でテナント企業の BCP をサポート。
- 商業施設は、日本橋地域に不足している時間消費型の MD 構成。地域初のシネマコンプレックスや物販・飲食店などを誘致。
- 賃貸住宅については、定住人口の増加による日本橋地域の賑わい創出を目的に、18~21 階の 4 フロアに約 50 戸の賃貸住宅を整備。



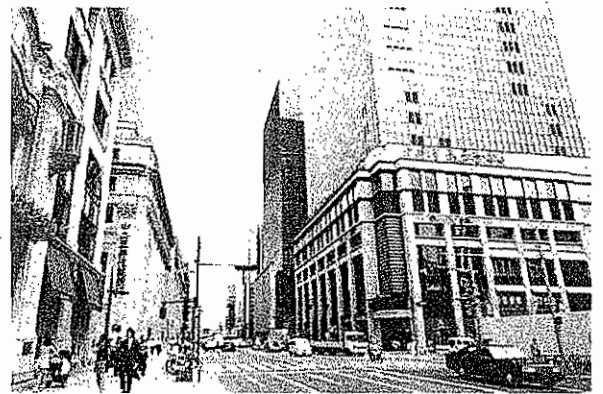
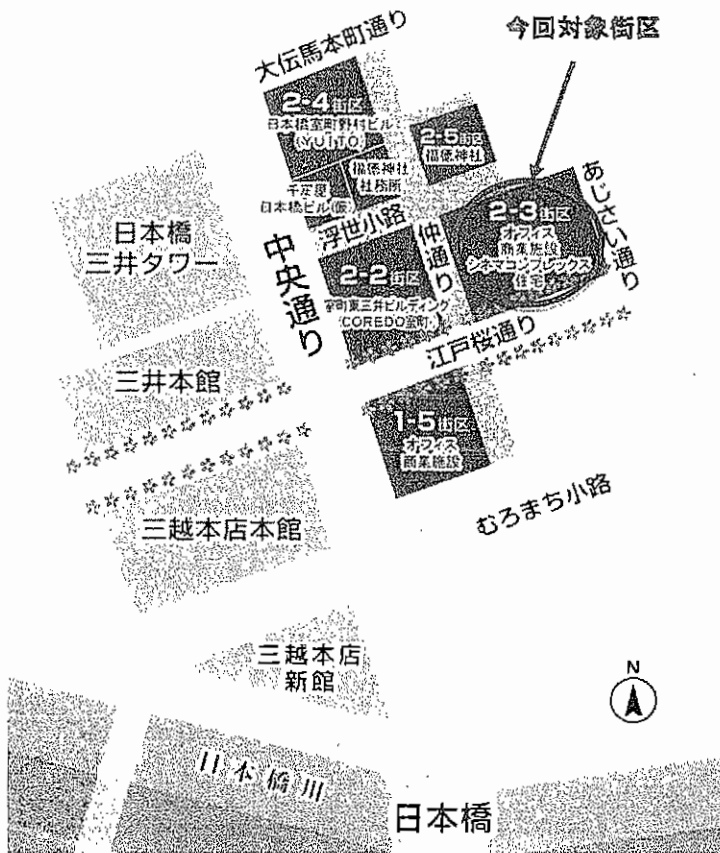
鳥瞰パース



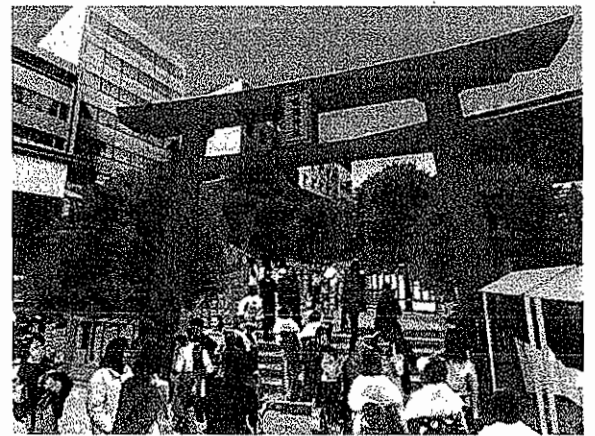
外観(イメージパース)

■「室町東地区開発計画」について

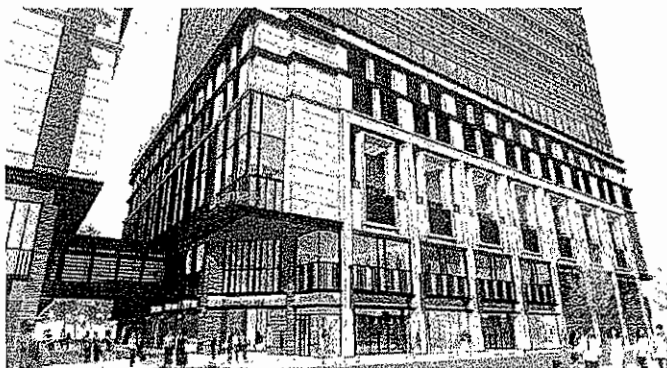
- 日本橋室町東地区における5つの街区の一体開発であり、オフィス、商業施設、賃貸住宅、多目的ホール、シネマコンプレックスなどの機能を融合させた総延床面積 180,000 m²を超える大規模複合再開発。
- 街区を取り囲む「通り」の景観形成と賑わい創出により、歩いて楽しい街を実現。
 - ・「中央通り」に面する低層部のスカイラインを約100尺（約31m）に統一。
 - ・「仲通り」「浮世小路」の電線類地中化および石畳による道路表層整備。
 - ・「江戸桜通り」は日本銀行本店から続く桜並木を延伸し、歩道幅を拡幅。
 - ・「福德神社」を再興し参道と緑あふれる「福德の森」として整備。
- 施設利用者の利便性と歩行者の安全性を向上させるため、タクシー乗り場、駐輪場、バイク置場の整備や、駐車場出入口を集約化。
- 江戸桜通り地下を歩行者空間として整備。中央通りの地下拡幅国道事業と一体となり、東京メトロ「三越前」駅に約3,000 m²の地下広場空間を整備し、帰宅困難者へのサポート、災害情報の提供、防災備蓄品などを提供。（また、ビルの非常用発電機から72時間電源を供給。）



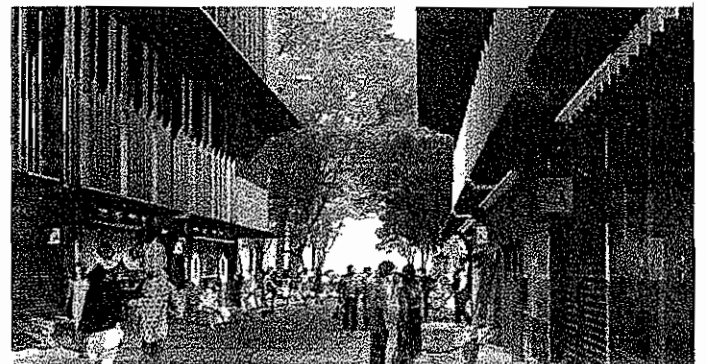
中央通り



福德神社（イメージパース）



江戸桜通り側ファサード（イメージパース）



仲通り（イメージパース）

■「(仮称) 室町東地区開発計画 2-3 街区」について

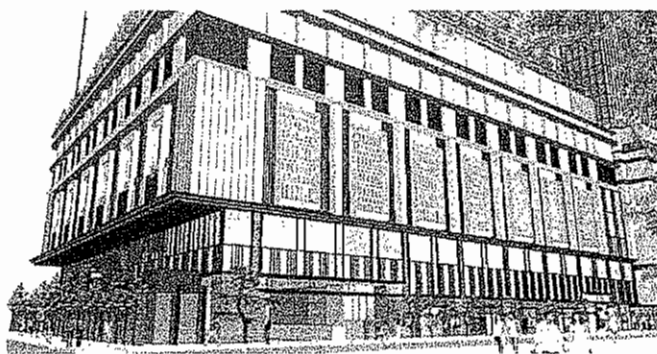
- 地上 22 階、地下 4 階建て、延床面積約 63,000 ㎡、オフィス・商業施設・シネマコンプレックス・賃貸住宅からなる複合施設。
- 新しく整備する地下歩道を介して東京メトロ「三越前」駅と直結。「COREDO 室町」の 2 階と連絡ブリッジで接続。
- 街区では唯一のタクシーベイを設置。施設利用者・来街者の利便性、安全性を確保。
- 外装デザインは中央通りと同様に低層部の高さ約 100 尺（約 31m）ラインを踏襲し、三井本館・日本橋三越本店といった歴史的建造物のある江戸桜通り側ファサードとの調和を意識した。またシネマコンプレックス部分には西洋建築で見られるロジgia（大窓回廊）をデザインモチーフに採用。高層部はガラスと金属を用いたファサードとし、圧迫感を与えないように配慮。
- 建物の構造を制振構造とする他、昇降機の耐震基準についても最上級ランクの S09 クラスを採用。また、電気室の地上階設置、非常用発電機の 72 時間対応など、共用部の機能維持を図る他、テナント区画に対しても 15VA/㎡の電源供給を可能とし、企業の BCP 活動を強力にサポート。
- 仲通り沿いは、福德神社の参道への賑わいづくりと街並みを形成するため、商業店舗を配置。
- 環境配慮として低層部屋上の緑化を実施。街区内に熱源設備（東京都認定型 DHC）と受変電設備を集約し高効率な運転を実現。オフィス専有部の LED 照明など高効率機器を導入。

■商業施設、シネマコンプレックスについて

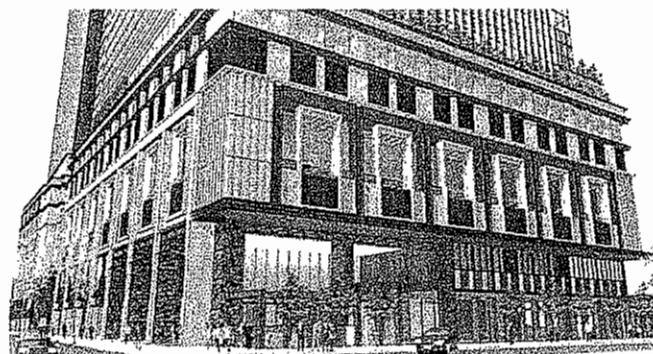
- 昨年オープンした「COREDO 室町」は、日本橋の歴史を活かしつつ新しさを取り入れた飲食、物販店で構成する一方、2-3 街区は日本橋地域に不足している時間消費型の MD で構成。地域初のシネマコンプレックス（TOHO シネマズ 日本橋（仮称））や通りの賑わい創出、街の活性化に繋がるような物販・飲食店などを誘致。なお、1-5 街区はオフィスワーカーなどの顧客層をターゲットとした物販中心の MD 構成を予定。
- 日本橋地域初となるシネマコンプレックスは、日本橋に訪れる幅広い年代の顧客ニーズに応えるべく、9 スクリーン約 1,800 席を計画。

■賃貸住宅について

- 定住人口の増加による日本橋地域の賑わい創出を目的に、「室町東地区開発計画」初となる賃貸住宅を整備。
- 建物最上階の 18~21 階の 4 フロアに約 50 戸を計画、幅広い世代の家族構成に対応した 1BED から 3BED の間取りプラン。



浮世小路側ファサード
(イメージパース)



あじさい通り側ファサード
(イメージパース)

■「COREDO 室町」開業後の状況、日本橋再生計画の進捗状況について

去る10月28日、「COREDO 室町」は開業1周年を迎えました。震災をはじめとする外部環境の影響を受けながらも、平日は近隣オフィスワーカーや買い物客、週末には家族連れや観光客で賑わい、来館者数は年間目標の500万人を大幅に上回り、売上についてもほぼ目標を達成しました。

「日本橋三井ホール」も、オフィスワーカー、女性グループ、カップル、シニア層などのお客様にお楽しみいただける、音楽ライブやファッションショー、落語など、エンターテインメント系のイベントや、国際会議、企業セミナー、商品発表会、展示会などが開催され、当初想定通りの稼働率を維持しています。

また、4月3日には「日本橋」が、1911年に現在（20代目）の石造二連アーチ橋に架け替えられてから架橋100周年を迎え、名橋「日本橋」保存会をはじめとする地元街づくり団体により、『日本橋架橋百年祭（10月30日）』など、かつての日本橋の賑わいを再現する様々なイベントが開催されました。今後も、「室町東地区開発計画」の推進や地域活動などを通じて、日本橋地域の再生を目指してまいります。

以上

<添付資料1：（仮称）室町東地区開発計画2-3街区 概要>

建物名	室町東地区開発計画2-3街区
事業主	古河機械金属株式会社、株式会社にんべん、日物株式会社、細井化学工業株式会社、三井不動産株式会社他
所在地	東京都中央区日本橋室町二丁目3番
敷地面積	約3,723㎡
延床面積	約63,000㎡
主要用途 (賃貸面積)	①賃貸住宅（18～21階）約4,700㎡ ②事務所（7～17階）約19,600㎡ ③シネコン（2～6階）約6,200㎡ ④商業（B1～2階）約2,700㎡
構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
階数	地上22階、地下4階
建物高さ	116.05m（最高高さ）
駐車台数	295台
統括設計者	株式会社日本設計
デザイン アーキテクト	株式会社團紀彦建築設計事務所
施工	清水建設株式会社
竣工	2014年1月予定
商業オープン	2014年3月予定

<添付資料2：室町東地区開発計画 全体概要>

	1-5 街区	2-5 街区	室町東三井ビル(COREDO 室町)
開発所在地	中央区日本橋室町一丁目 5 番	中央区日本橋室町二丁目 5 番	中央区日本橋室町二丁目 2 番
敷地面積	約 1,945 m ²	約 528 m ²	約 2,454 m ²
延床面積	約 29,300 m ²	約 1,100 m ²	約 41,000 m ²
建物規模	地下 4 階-地上 17 階 最高高さ：約 80m	地下 2 階-地上 2 階 最高高さ：約 15m	地下 4 階-地上 22 階 最高高さ：約 105m
構造	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造）	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造）	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造）
用途	事務所、商業施設	福德神社施設、倉庫 商業施設	事務所、商業施設 多目的ホール
事務所賃貸面積	約 9,100 m ²	—	約 14,000 m ²
商業施設等賃貸面積	約 4,900 m ²	約 150 m ²	約 3,900 m ²
事業主体	三井不動産㈱ ㈱千葉銀行他	三井不動産㈱	三井不動産㈱
統括設計者	㈱日本設計	<基本計画のみ> ㈱日本設計	㈱日本設計
デザイン アーキテクト	㈱園紀彦建築設計事務所	未定	㈱園紀彦建築設計事務所
マスター アーキテクト	㈱園紀彦建築設計事務所		
施工者	清水建設㈱（予定）	未定	清水建設㈱
スケジュール （予定）	着工：2012年8月 竣工：2014年1月 商業開業：2014年3月	着工：2014年3月 竣工：2014年6月 商業開業：2014年6月	着工：2009年3月 竣工：2010年10月 商業開業：2010年10月

	日本橋室町野村ビル	2-4 街区 （仮）千疋屋日本橋ビル	福德神社社務所
開発所在地		中央区日本橋室町二丁目 4 番	
敷地面積	約 2,744 m ²	約 389 m ²	約 124 m ²
延床面積	約 46,400 m ²	約 3,500 m ²	約 81 m ²
建物規模	地下 5 階-地上 21 階 最高高さ：約 108m	地下 2 階-地上 9 階 最高高さ：約 50m	地上 2 階 最高高さ：約 8m
構造	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造）	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造）	鉄筋コンクリート造
用途	オフィス、商業施設、 集会施設、サービス店舗	オフィス、商業施設等	社務所
事務所賃貸面積	約 15,000 m ²	約 1,050 m ²	—
商業施設等賃貸面積	約 9,000 m ²	約 500 m ²	約 80 m ²
事業主体	野村不動産㈱	㈱千疋屋総本店	福德神社
統括設計者	野村不動産㈱一級建築士事務所、㈱日建設計	鹿島建設㈱ 一級建築士事務所	野村不動産㈱一級建築士事務所
デザイン アーキテクト	なし		
施工者	大林組・野村建設工業 建設共同企業体	鹿島建設㈱	野村建設工業（株）
スケジュール （予定）	着工：2008年9月 竣工：2010年9月	着工：2011年6月 竣工：2012年11月	着工：2011年1月 竣工：2011年7月